

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成24年10月～12月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数1,050社

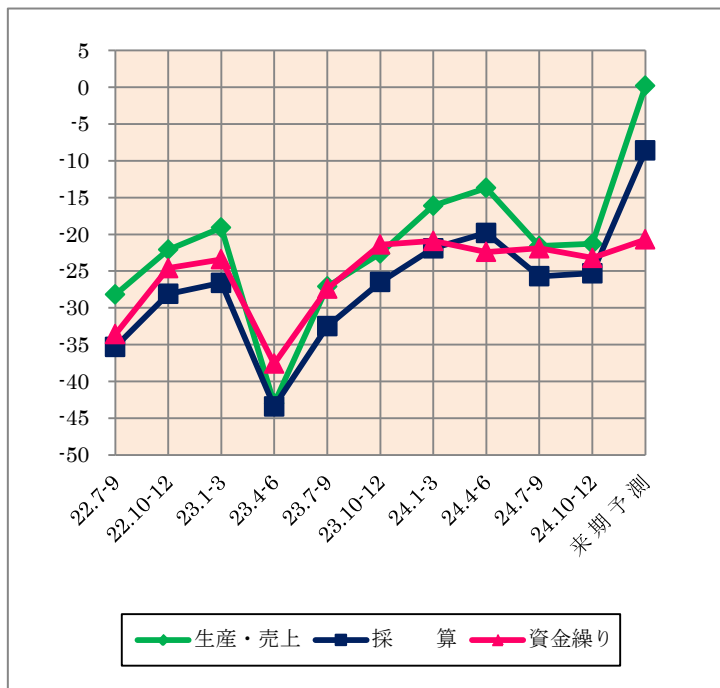
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成24年10～12月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節調整値」を利用しています。この季節調整値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 前期実績値と大幅な変化はなく、総じて足踏み状態。

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成24年10月～12月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+0.3ポイントの▲21.3、「採算」が前期比+0.4ポイントの▲25.3、「資金繰り」が前期比-1.3ポイントの▲23.2と、大幅な変化は見られず、総じて足踏み状態(左グラフ参照)。

ただし、今後3カ月の予測値(来期予測)は、全ての項目において改善の見通しとなっている。

とくに「生産・売上」、「採算」の総合値ではそれぞれ今期実績比+21.5ポイント、+16.7ポイントと、大幅な改善見通しを立てている。

「資金繰り」の未来予測値は他の項目と比べ値は低調であるが、今期実績+2.5ポイントと改善見込みである(左グラフ参照)。

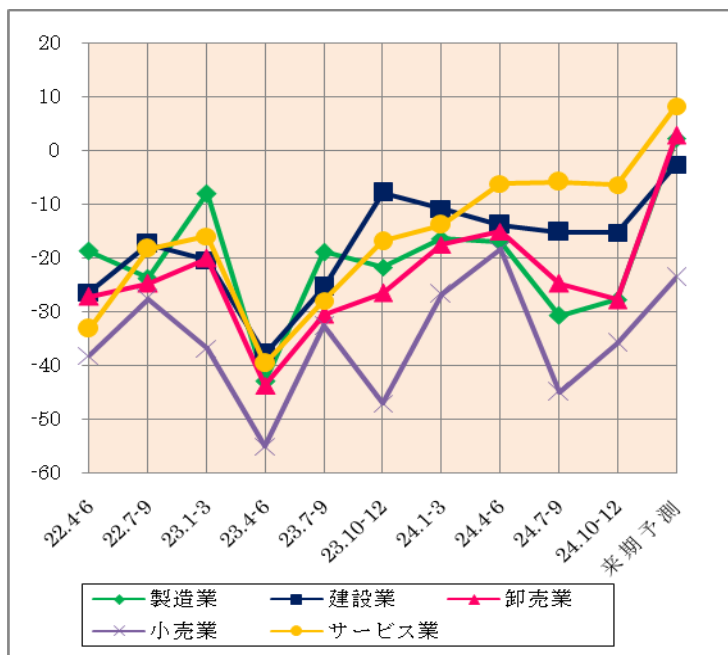
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	-4.6	-11.3	-20.6
今期実績	-21.3	-25.3	-23.2
来期予測	0.2	-8.6	-20.7

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲21.3（前期比+0.3ポイント）と概ね横ばい。

業種別では、製造業が▲27.6（前期比+3.1ポイント）、小売業▲35.8（前期比+9.1ポイント）と改善が見られた一方で、卸売業▲27.7（前期比-3.1ポイント）と小幅ながらも悪化。建設業が▲15.2（前期比-0.1ポイント）、サービス業が▲6.3（前期比-0.6ポイント）と、足踏み状態である。

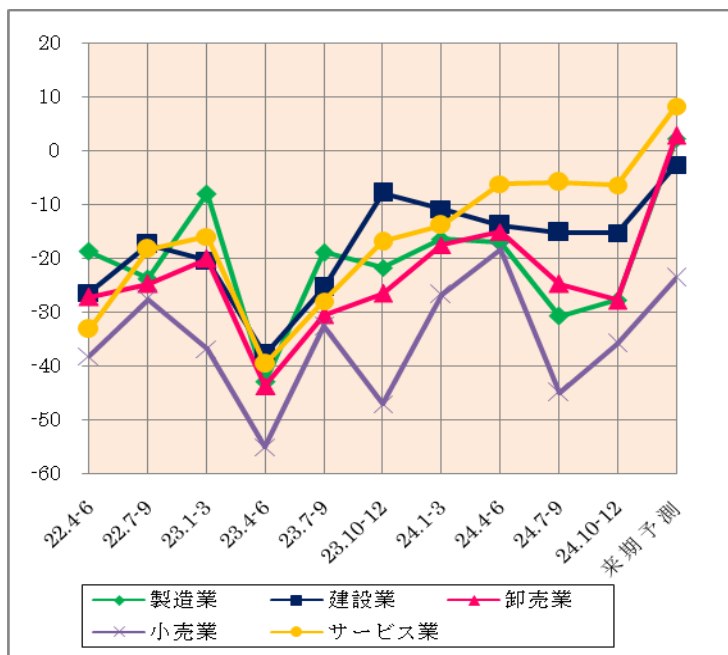
来期はすべての業種において、2桁超の改善予測を立てている。特に、製造業と卸売業は30ポイントを超える大幅改善の予測数値となっている。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-4.7	-11.4	-0.4	-7.5	-1.5	-4.6
今期実績	-27.6	-15.2	-27.7	-35.8	-6.3	-21.3
来期予測	2.4	-2.5	2.9	-23.5	8.4	0.2

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲25.3（前期比+0.4ポイント）と概ね横ばい。

業種別では、製造業が▲28.9（前期比-2.0ポイント）、卸売業▲30.1（前期比-4.2ポイント）と悪化した。他業種においてはすべて好転した。

特に、小売業が▲33.3（前期比+10.5ポイント）と大きく改善。建設業は▲24.3（前期比+3.2ポイント）と小幅ながら改善した。サービス業は▲12.9（前期比+0.8ポイント）と横ばい。

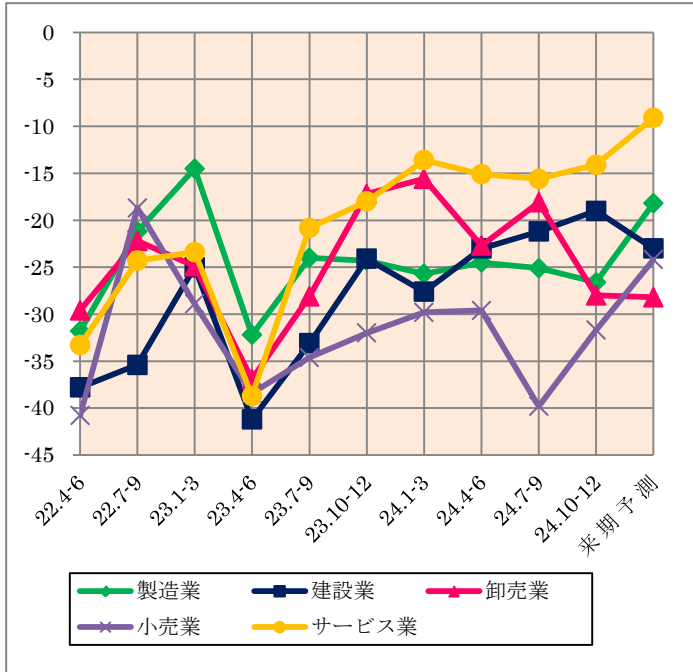
来期は小売業をのぞくすべての業種で、2桁超の改善予測数値となっている。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-15.4	-17.8	-8.1	-13.6	-4.7	-11.3
今期実績	-28.9	-24.3	-30.1	-33.3	-12.9	-25.3
来期予測	-9.0	-13.3	-9.4	-23.7	3.6	-8.6

● 資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲23.2（前期比-1.3ポイント）と僅かながら唯一悪化した項目となった。

業種別では製造業が▲26.6（前期比-1.5ポイント）、卸売業▲28.0（前期比-9.9ポイント）と悪化した。他業種は建設業▲19.0（前期比+2.2）、小売業▲31.7（前期比+8.1ポイント）、サービス業▲14.1（前期比+1.5ポイント）と、すべて改善した。

来期予測は総合で▲23.2（今期実績比+2.5ポイント）と改善の見込み。

すべての項目のほとんどの業種で来期改善予測を立てているが、建設業が今期実績比-4.0ポイントの悪化予測を立てている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-26.7	-23.5	-20.4	-15.4	-16.2	-20.6
今期実績	-26.6	-19.0	-28.0	-31.7	-14.1	-23.2
来期予測	-18.2	-23.0	-28.2	-24.2	-9.1	-20.7